

## 長走風穴の植物②



### ナンブソウ(メギ科)

なかなか見ることができない多年生<sup>そうほん</sup>の草本植物で、北海道から東北地方に分布しています。

高さは、10～30センチぐらいになり、地下茎の先から細長い葉柄をもった1枚の葉と1本の花茎<sup>がけい</sup>がでます。長走風穴で花が咲いているのを見ることができるのは5月中旬から6月上旬までで、白色の多数の花を穂状につけます。花全体が小さく目立たないので、気をつけて観察しないと見逃してしまいます。貴重な風穴植物ですから、大切に保護したい1種です。

日本名は、岩手県の南部地方で最初に採集されたことからついたといわれています。

### 編集後記

□あくせくせず、時間に余裕を持って毎日を過ごしたい。そう思いながら、つい時間に追われてしまっているこのごろです。パラグライダーで悠々と鳥のように大空を飛ぶ。そんな心の「ゆとり」持ちたいものですね。(一)

□「院外処方せん」は利用のしかた一つでとても便利になる感じがします。混雑しているロビーで薬を待たずに帰って来られるのがいいですね。とにかく、かかりつけのお医者さんと行きつけの薬屋さんを持つことが、健康管理の第一歩といえそうです。(M)

□木々の緑がまぶしい季節になりました。取材で外に出歩くのが楽しみなこのごろです。少年自然の家に出来た「さるコース」は気持ちよさそうです。でも、近ごろ運動不足なこの身には、ちょっとつらいかな？(ゆ)

★ 広報おおだて 平成6年6月16日号(No.607)

発行/大館市 〒017 秋田県大館市字中城20

☎ 0186-49-3111

編集/総務部総務課広報広聴係(内線258)

🌿 広報おおだては再生紙を使用しています。